



IZUMO

日本グランプリシリーズ 吉岡隆徳記念第73回出雲陸上競技大会
ドーハ2019世界選手権チャレンジミーティング
YOSHIOKA スプリント申込要領

[競技会コード：19501821]

- 1) 期 日： 2019年4月20日(土)～21日(日)
YOSHIOKA スプリントは21日(日)実施予定
- 2) 場 所： 島根県立浜山公園陸上競技場 [競技場コード：321010]
- 3) 実施種目： YOSHIOKA スプリント 男子 100m/300m 女子 100m/300m
 ※ YOSHIOKA スプリント (男女100m) は、予選・決勝を行います。
 YOSHIOKA スプリント (男女300m) は、約2時間前にウォームアップレース 100m を実施します。
 ※ 出雲陸上の通常種目として行われる一般男子・女子のレースとは別の特別レースとなります。一般レースについては出雲陸上の大会要項をご覧ください。
- 4) エントリー資格： 下記のエントリー標準記録を期限内(2018年1月1日～申込期限)に突破している者

	男子	女子
100m (最大3組25名)	10秒50	12秒00
300m (最大3組25名)	200m 21秒10 400m 47秒20	200m 24秒40 400m 55秒30

ただし、エントリーは出場を保証するものではありません。エントリー者の上位25名に出場資格を与えます。大会までにキャンセルが出た場合は26位以下から出場の打診を行います。

島根県出身選手は資格記録に関わらず各種目2名選抜します。

300mは、複数組のタイムレースで実施します。組・レーン順については、主催者が各選手の記録および実績をもとに決定します。

- 5) 招待基準： 招待選手
 エントリー選手の中から、日本グランプリ招待基準および本大会での招待基準により、各種目1~3名程度、招待します。
 招待選手は交通費及び宿泊費を本協会が負担します。大会参加料も必要ありません。
 招待選手以外は、交通費及び宿泊費とも自己負担となります。ただし、大会参加料は必要ありません。
- 6) 申込方法： 下記のアドレスに必要事項をメールで送信してください。
 申し込みアドレス： yoshiokasprint@gmail.com
 出雲市陸上競技協会 大会事務局 安達裕介

記入事項

- ① 氏名(ふりがな) 英語表記(パスポートネーム)
 ※パスポートを有さない場合はへボン式 例 IZUMO Taro (出雲 太郎)
- ② 登録団体名
- ③ 登録(都道府県) 陸協
- ④ 生年月日(西暦年月日)
- ⑤ 年齢
- ⑥ 出場希望種目 男子 or 女子 100m or 300m
 ※複数種目のエントリーはできません
- ⑦ 参加資格を満たす種目と記録(対象となる記録を出した大会名、日時)
 その他競技歴や代表歴
- ⑧ ※300m 出場者のみ
 ウォームアップレース 100m に 出場する or 出場しない
 ウォームアップレースのみのエントリーはできません
- ⑨ 連絡先 メールアドレス及び携帯電話(本人でない場合は担当者氏名)

7) 申込期間： 2019年2月18日(月) ～ 2019年3月15日(金) 17:00 まで

8) 注意事項：

エントリー締め切り後 2019年3月20日 までに出場受付のメールが届かない場合は、YOSHIOKA スプリント担当(安達裕介) までメールにてご連絡ください。

メールアドレス： ysk.adacchan@gmail.com

9) その他

●ドーピングコントロールについて

国際陸上競技連盟アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。

尚、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液(或いは両方)の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。日本陸上競技連盟に登録していない競技者も同様に従うこと。

尚、競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。

●TUE申請について

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ(<http://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ(<http://www.playtruejapan.org/>)を確認すること。

●18歳未満競技者の親権者からのドーピング検査に対する同意書の取得について

世界アンチ・ドーピング規程、同国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程により、18歳未満の競技者が競技会に参加する際、親権者からドーピング検査に関する同意書を取得することが必要となる。

① 本大会に参加する18歳未満の競技者は、同意書を熟読し、署名、捺印の上、同意書の原本を大会に持参し、携帯すること。同意書は <http://www.jaaf.or.jp/pdf/doi sho.pdf> からダウンロード出来る。

② 18歳未満の競技者はドーピング検査に指名された時に、原本をドーピング検査室にてNFR(陸連医事代表)に提出すること。提出は1回のみで、同意書の提出後に再びドーピング検査に指名された場合は、すでに原本を提出済みであることをNFRに申し出ること。会場において、原本の提出がなくとも、検査は行われるが、検査後7日以内に日本陸連事務局に原本を提出すること。

●肖像利用に関して

大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者、日本陸連及び主催者、共催者、日本陸連が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。